

時代を席卷したピラミッド型音声クロック

登録番号	第 00300 号		
登録年月日	令和2年9月15日	登録区分	第一種
名称 (型式等)	音声報時ピラミッドトーク DA571 (QEK101)		
所在地	東京都中央区		
	セイコーミュージアム 銀座		
所有者 (管理者)	セイコーホールディングス株式会社		
製作者(社)	開発・製造：株式会社精工舎（現：セイコークロック株式会社） 販売：株式会社服部セイコー（現：セイコーホールディングス株式会社）		
製作年	1984年		
初出年	1983年		
選定理由	水晶化とICの普及は、時計精度の向上と集積度の飛躍的な進歩をもたらし、家庭用時計にも基本機能の高度化以外に、高品質化・高級品化や低価格化、情報化・利便性、アミューズメント化などの多様化が始まった。本資料は、デザイン部門の協力と、そのデザインに合わせた音声合成IC・CPU・アンプICの3チップ高集積度実装を開発し、ピラミッドのシンボリックなデザインと音声報時のユニークさが国内・海外で評価され累計100万個以上が販売された。また派生商品としてポケットトークやキュービクトークなどがシリーズ化され、視力障害者用としても賞賛を受けた。本資料は、日本の家庭用時計技術として重要である。		
登録基準	一ーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの） 二ーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）		
公開・非公開	公開		
写 真			
その他参考となるべき事項	DA571はQEK101の国内販売用品番で本体は同じもの		